

令和6年度事務事業評価シート

2025/2/26

事業番号	3988	担当課等	まちづくり課							
事務事業名	海浜公園プール維持修繕事業									
予算科目コード	会計	1	款	7	項	4	目	3	事業開始年度	昭和61年度

1 事業概要(令和5年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細施策				
ゆがわら2021 プラン 前期基本計画	2 ともに支え合い笑顔 で暮らせるまちづくり	Ⅱ 共生社会の実現	5 児童福祉・子育て 支援	(1) 子どもたちが生き 生きと育つための 環境づくり	② 健全な遊び場や 交流の場の確保				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○							
目的	海浜公園のプールは町内で唯一の誰もが利用できる屋外町営プールであり、夏季の遊び場や交流の場として運営するため維持修繕を行うもの								
対象	プール利用者								
内容	プールを運営するため鉄部の塗装や老朽化した底板の補修など、プール全般に必要な施設の修繕を行うもの								

2 実施結果

(単位 円)

コスト	区 分		令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(見込)		
	事業費		2,185,700	5,779,070	5,684,800		
	人件費	常勤職員	799,866	843,732	853,766		
		会計年度任用職員等	0	0	0		
		人件費合計	799,866	843,732	853,766		
	総事業費		2,985,566	6,622,802	6,538,566		
財源内訳	国庫支出金		0	0	0		
	県支出金		0	0	0		
	地方債		0	0	0		
	その他特定財源		0	0	0		
	一般財源		2,985,566	6,622,802	6,538,566		
	財源合計		2,985,566	6,622,802	6,538,566		
活動指標			指標設定の理由・考え方	単位	令和4年度	令和5年度	目標値
開場日数			プール稼働日数	日	47	48	50
					0	0	0
成果指標			指標設定の理由・考え方	単位	令和4年度	令和5年度	目標値
プール入場者			プールの有効活用	人	6086	7755	10000
					0	0	0

3 令和5年度までの事業分析及び改善点

評 価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)			
必 要 性	町が実施する必要があるのか	5	誰もが利用できるプールは、地域の住民や観光客に様々な利用をされており、夏季の子どもの遊び場として、安心安全なプール施設を維持する必要がある。
効 率 性	投入した費用に見合った効果が得られているか	5	採算性を求める事業ではないが、プール施設の不備による大きな事故などはないことから、プール利用者の安全が確保されており、効果は得られている。
類 似 性	他事業との類似はないか	5	プール設備の不備による大きな事故はなく、プール利用者の安全性が確保されているため、目的に対する成果は得られている。
有 効 性	事業の目的に対して成果が得られているか	5	プール設備の不備による大きな事故はなく、プール利用者の安全性が確保されているため、目的に対する成果は得られている。
公 平 性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	4	プールは町民や観光客等誰でも利用できることから受益の機会は一定の均等が図られている。
令和5年度までの自己評価または改善点		修繕の必要な箇所が多かったため、最低限の施設の維持補修のみにとどまってしまった。	

4 見直し及び改善

評 価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	3	修繕や改修工事の事業内容となるため、事務委託は難しい。
令和6年度の見直し及び改善予定	利用者への目に見える受益の向上が増える維持修繕を増やしていきたい。	
令和7年度以降の方向性	プール内部について、老朽箇所を点検したうえで、補修及び塗装を行い、今後もプール施設の維持を図る。	

5 一次評価(令和7年度以降の方向性に対する評価)

総 合 評 価	継続(現状維持)	プール利用者の安心安全のため年度計画に沿って修繕していくこと
---------	----------	--------------------------------

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総 合 評 価	継続(現状維持)	一次評価と同様
---------	----------	---------

令和6年度事務事業評価シート

令和6年10月11日

事業番号	3845	担当課等	まちづくり課							
事務事業名	万葉公園・周辺地区まちづくり事業									
予算科目コード	会計	1	款	7	項	4	目	1	事業開始年度	平成29年度

1 事業概要(令和5年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細 施 策				
ゆがわら2021 プラン 前期基本計画	3 四季彩と暮らしが調和した安全・安心のまちづくり	I 計画的な土地利用による自然環境の保全	3 土地利用	(2) 駅前・まち並みの整備	②温泉場地区のまち並み整備				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○							
目 的	「平成28年度湯河原温泉場の地域資源の再生・活用検討調査」の成果を踏まえ、温泉場の中心的区域のうち、特に万葉公園及び観光会館の敷地を主対象区域とし、官民の連携による万葉公園と観光会館の機能・施設の見直しや管理運営の質の向上を図ると共に、温泉情緒あふれる街なみの改善及び良好な住環境の整備を図る。								
対 象	補助金交付要綱の要件を満たす者								
内 容	令和5年度では、住民等の行う修景整備等に対し補助金を交付することで、湯河原ならではの温泉情緒あふれる街なみの改善及び良好な住環境の整備を図る。								

2 実施結果

(単位 円)

区分	令和4年度(決算)		令和5年度(決算)		令和6年度(見込)	
	事業費					
コスト	人件費	常勤職員	1,371,200	1,446,400	0	
		会計年度任用職員等				
		人件費合計	1,371,200	1,446,400	0	
		総事業費	19,975,200	8,592,400	0	
財源内訳	国庫支出金	9,302,000	3,573,000			
	県支出金					
	地方債					
	その他特定財源		3,573,000			
	一般財源	10,673,200	1,446,400	0		
	財源合計	19,975,200	8,592,400	0		
活動指標		指標設定の理由・考え方	単位	令和4年度	令和5年度	目標値
修景整備助成件数		温泉場情緒あふれる街並み景観の実現	件	3	2	0
				0	0	0
成果指標		指標設定の理由・考え方	単位	令和4年度	令和5年度	目標値
万葉公園利用者数			人	51531	44736	73000
				0	0	0

3 令和5年度までの事業分析及び改善点

評 価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)			
必 要 性	町が実施する必要があるのか	4	万葉公園及び観光会館は町が管理する公共施設であり、民間活力を導入した再整備については町が実施すべき事業である。
効 率 性	投入した費用に見合った効果が得られているか	5	再整備にあたり、万葉公園周辺の諸条件整理や民間活力を導入するための制度等の調査を実施したもので、費用に見合った効果が得られていると考える。
類 似 性	他事業との類似はないか	5	民間の活力を導入し、温泉場地区にふさわしい魅力的な施設整備による利用者増や、管理運営経費の質の向上及び経費縮減が見込まれる。
有 効 性	事業の目的に対して成果が得られているか	5	直接的な受益の機会が均等か
公 平 性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	2	直接的な受益の機会が均等か
令和5年度までの自己評価または改善点		令和5年度は修景整備について2件の実施があった。5年間の計画期間の中で、修景整備5件の実績に加え、万葉公園の再整備も行ったことにより民間活力を導入し、温泉場地区の新たな賑わいの場所の創出に寄与したと考える。	

4 見直し及び改善

評 価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	3	事業内容が国庫交付申請、工事発注及び民間修景整備等多岐に渡るため、業務委託は難しい。
令和6年度の見直し及び改善予定	令和5年度で計画期間満了の為、令和6年3月末で事業を完了する。	
令和7年度以降の方向性	令和5年度で計画期間満了の為、令和6年3月末で事業を完了する。	

5 一次評価(令和7年度以降の方向性に対する評価)

総 合 評 価	完了	万葉公園の再整備及び住民等の修景整備が行われ、万葉公園及び周辺地区において新たな賑わいの場所が創出された。
---------	----	---

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総 合 評 価	完了	
---------	----	--

令和6年度事務事業評価シート

2025/2/26

事業番号	17620	担当課等	まちづくり課							
事務事業名	公園長寿命化計画事業									
予算科目コード	会計	1	款	7	項	4	目	2	事業開始年度	令和4年度

1 事業概要(令和5年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細施策				
ゆがわら2021 プラン 前期基本計画	3 四季彩と暮らしが調和した安全・安心のまちづくり	I 計画的な土地利用による自然環境の保全	5 公園・緑地・水辺	(1) 公園の整備	① 都市公園の整備				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○							
目的	町民や公園利用者の安全安心のため、公園施設の健全度等を把握し、計画的な維持管理を行えるようにするもの。								
対象	公園利用者								
内容	長寿命化計画を策定し、それに基づいた補修等を行うもの。								

2 実施結果

(単位 円)

コスト	区 分		令和4年度(決算)	令和5年度(決算)		令和6年度(見込)		
	事業費		2,530,000	759,000	1,989,000			
	人件費	常勤職員	457,066	482,132	487,266			
		会計年度任用職員等	0	0	0			
		人件費合計	457,066	482,132	487,266			
	総事業費		2,987,066	1,241,132	2,476,266			
財源内訳	国庫支出金		0	0	0			
	県支出金		0	0	0			
	地方債		0	0	0			
	その他特定財源		0	0	0			
	一般財源		2,987,066	1,241,132	2,476,266			
	財源合計		2,987,066	1,241,132	2,476,266			
活動指標			指標設定の理由・考え方		単位	令和4年度	令和5年度	目標値
公園点検回数			早急な危険回避		回	13	13	13
						0	0	0
成果指標			指標設定の理由・考え方		単位	令和4年度	令和5年度	目標値
補修等施設整備数			遊具の安全性向上		基	9	2	9
						0	0	0

3 令和5年度までの事業分析及び改善点

評 価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)			
必 要 性	町が実施する必要があるのか	5	健全度判定が低い遊具や施設を補修及び撤去することは、施設管理者の義務である。
効 率 性 類 似 性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	5	ライフサイクルコストの縮減が図れるよう補修を行うことにより、十分効果が得られている。
有 効 性	事業の目的に対して成果が得られているか	5	補修及び撤去を行うことにより、利用者の安全が確保されるので、成果は得られている。
公 平 性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	4	年代や利用時間を問わず利用可能な施設につき、受益の機会は均等である。
令和5年度までの自己評価または改善点		健全度判定に基づき補修等を行ったことから、ライフサイクルコストの縮減及び安全確保ができています。	

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	3	施設の維持管理等は職員で行った方が費用対効果が高い。
令和6年度の見直し及び改善予定	策定した長寿命化計画に基づき、補修工事を行った。	
令和7年度以降の方向性	策定した長寿命化計画に基づきつつ、毎年の点検結果や劣化状況も加味し、国の交付金を活用して補修等工事を行う。	

5 一次評価(令和7年度以降の方向性に対する評価)

総 合 評 価	継続(現状維持)	策定した公園長寿命化計画を基に、計画的に補修等工事を行うことにより、安全性を高めることが可能
---------	----------	--

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総 合 評 価	継続(現状維持)	一次評価と同様
---------	----------	---------

令和6年度事務事業評価シート

2025/2/26

事業番号	13089	担当課等	まちづくり課							
事務事業名	公園施設整備事業									
予算科目コード	会計	1	款	7	項	4	目	2	事業開始年度	平成30年度

1 事業概要(令和5年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細 施 策				
ゆがわら2021 プラン 前期基本計画	3 四季彩と暮らしが調和した安全・安心のまちづくり	I 計画的な土地利用による自然環境の保全	5 公園・緑地・水辺	(1) 公園の整備	② 健全な遊び場や交流の場の確保				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○							
目 的	公園内で町民からの要望や突発的な補修が必要な場合に補修等を行い、公園利用者の安全性と利便性を図るもの								
対 象	公園利用者								
内 容	公園内で突発的な破損防止を実施するための事業								

2 実施結果

(単位 円)

コスト	区 分		令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(見込)		
	事業費		2,750,000	1,561,000	0		
	人件費	常勤職員	799,866	482,132	0		
		会計年度任用職員等	0	0	0		
		人件費合計	799,866	482,132	0		
	総事業費		3,549,866	2,043,132	0		
財源内訳	国庫支出金		0	0	0		
	県支出金		0	0	0		
	地方債		0	0	0		
	その他特定財源		0	0	0		
	一般財源		3,549,866	2,043,132	0		
	財源合計		3,549,866	2,043,132	0		
活動指標			指標設定の理由・考え方	単位	令和4年度	令和5年度	目標値
施設老朽化対応			公園の安全性の確保	基	2	14	1
					0	0	0
成果指標			指標設定の理由・考え方	単位	令和4年度	令和5年度	目標値
施設整備			公園内の利便性の向上	基	2	14	1
					0	0	0

3 令和5年度までの事業分析及び改善点

評 価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)			
必 要 性	町が実施する必要があるのか	5	突発的な破損した際に、補修等を行うため、必要である。
効 率 性 類 似 性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	5	要望により新しく設置したことで、公園の利用者が増えているので、効果は十分にある。
有 効 性	事業の目的に対して成果が得られているか	5	補修及び新しく設置することにより利用者の安全性や利便性が確保されるので、成果は得られている。
公 平 性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	4	施設整備を行うことで、公園利用者が安心安全に利用ができるので、受益の機会は均等である。
令和5年度までの自己評価または改善点		各公園のベンチが劣化していた為、新しく設置し、利用者の安全性の確保を図ることができた。	

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	3	修繕や改修工事の事業内容となるため、事務委託は難しい。
令和6年度の見直し及び改善予定	令和5年度で整備が終了した為、令和6年3月末で事業を完了する。	
令和7年度以降の方向性	令和5年度で整備が終了した為、令和6年3月末で事業を完了する。	

5 一次評価(令和7年度以降の方向性に対する評価)

総 合 評 価	完了	公園内に新しくバスケットコートを設置やベンチを設置することにより、利用者の増を図ることができた
---------	----	---

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総 合 評 価	完了	
---------	----	--

令和6年度事務事業評価シート

2025/2/26

事業番号	13261	担当課等	まちづくり課							
事務事業名	公園公衆便所整備事業									
予算科目コード	会計	1	款	7	項	4	目	2	事業開始年度	平成30年度

1 事業概要(令和5年度)

総合計画との関係	基 本 目 標	政 策	分 野	主 要 施 策	細 施 策				
ゆがわら2021 プラン 前 期 基 本 計 画	3 四季彩と暮らしが調和した安全・安心のまちづくり	I 計画的な土地利用による自然環境の保全	5 公園・緑地・水辺	(1) 公園の整備	① 都市公園の整備				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○							
目 的	町民や公園利用者のニーズにより和式便所から洋式便所に交換工事を行い、安全に利用できるようにするもの								
対 象	公園利用者								
内 容	公園公衆便所の洋式化計画を策定し、それに基づいた更新を行うもの								

2 実施結果

(単位 円)

コスト	区 分		令和4年度(決算)	令和5年度(決算)		令和6年度(見込)		
	事業費		499,950	880,000	2,675,200			
	人件費	常勤職員	571,332	361,600	487,866			
		会計年度任用職員等	0	0	0			
		人件費合計	571,332	361,600	487,866			
	総事業費		1,071,282	1,241,600	3,163,066			
財源内訳	国庫支出金		0	0	0			
	県支出金		0	0	0			
	地方債		0	0	0			
	その他特定財源		0	0	0			
	一般財源		1,071,282	1,241,600	3,163,066			
	財源合計		1,071,282	1,241,600	3,163,066			
活動指標			指標設定の理由・考え方		単位	令和4年度	令和5年度	目標値
公園公衆便所の整備数			利用頻度の高い便所		基	1	1	3
						0	0	0
成果指標			指標設定の理由・考え方		単位	令和4年度	令和5年度	目標値
公園公衆便所の洋式化率			利用者の利便性の向上		%	57.53	60.27	64
						0	0	0

3 令和5年度までの事業分析及び改善点

評 価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)			
必 要 性	町が実施する必要があるのか	5	公園内の公衆便所の整備のため、町で実施すべき事業である。
効 率 性 類 似 性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	5	転倒防止が図れるので、十分効果は得られている。
有 効 性	事業の目的に対して成果が得られているか	5	利用者の安全が確保されるので、成果は得られている。
公 平 性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	4	公園利用者が使用する施設につき、受益の機会は均等である。
令和5年度までの自己評価または改善点		入札執行により、改修費の縮減及び安全性の確保ができています。	

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	3	改修工事の事業内容となるため、事務委託は難しい。
令和6年度の見直し及び改善予定	計画した便器の洋式化を継続し、改修工事を行っていく。	
令和7年度以降の方向性	公衆便所洋式化計画に基づき、毎年の改修工事を行う。	

5 一次評価(令和7年度以降の方向性に対する評価)

総 合 評 価	継続(現状維持)	計画した公衆便所洋式化を、計画的に改修工事を行うことにより、安全性を高めることが可能
---------	----------	--

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総 合 評 価	継続(現状維持)	一次評価と同様
---------	----------	---------

令和6年度事務事業評価シート

令和6年10月11日

事業番号	3806	担当課等	まちづくり課							
事務事業名	木造住宅耐震化補助事業									
予算科目コード	会計	1	款	7	項	4	目	1	事業開始年度	平成21年度

1 事業概要(令和5年度)

総合計画との関係	基 本 目 標	政 策	分 野	主 要 施 策	細 施 策				
ゆがわら2021 プラン 前 期 基 本 計 画	3 四季彩と暮らしが調和した安全・安心のまちづくり	Ⅲ 安全・安心の実現	1 防災・危機管理	(1) 防災対策の推進	①地域防災計画の適切な運用				
関連する個別計画	湯河原町耐震改修促進計画								
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○							
目 的	旧耐震基準(昭和56年5月以前に建築された建物)で建築された町内の木造住宅の所有者に対し耐震改修費等の補助を行い、町内の住宅の耐震化を促進する。								
対 象	補助金交付要綱の要件を満たす者								
内 容	昭和56年5月以前に建築された町内の木造住宅の耐震化を図るため、耐震診断に係る費用、補強設計及び耐震改修工事に係る費用を補助する。								

2 実施結果

(単位 円)

コスト	区 分		令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(見込)		
	事業費		99,500	49,500	49,500		
	人件費	常勤職員	113,320	103,320	105,402		
		会計年度任用職員等					
		人件費合計	113,320	103,320	105,402		
	総事業費		212,820	152,820	154,902		
財源内訳	国庫支出金		25,000	0	0		
	県支出金		5,000	0	0		
	地方債						
	その他特定財源						
	一般財源		182,820	152,820	154,902		
	財源合計		212,820	152,820	154,902		
活動指標			指標設定の理由・考え方	単位	令和4年度	令和5年度	目標値
無料耐震相談会開催回数			耐震化率の向上につながるため	回	2	2	2
					0	0	0
成果指標			指標設定の理由・考え方	単位	令和4年度	令和5年度	目標値
補助金交付件数			耐震化率の向上につながるため	件	1	0	1
					1	0	0

3 令和5年度までの事業分析及び改善点

評 価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)			
必 要 性	町が実施する必要があるのか	4	本来は住宅所有者が自主的に実施するものだが、町内の住宅耐震化を行うことは住民の生命や財産を守ることに繋がるため、町で実施すべき事業である。
効 率 性	投入した費用に見合った効果が得られているか	3	改修等に係る費用の一部を補助することで、耐震化の促進が直接的に図られることから、投入費用に見合った効果があると考ええる。
類 似 性	他事業との類似はないか		
有 効 性	事業の目的に対して成果が得られているか	2	補助対象となる住宅数に対して、耐震改修工事等を実施する件数が少なく、また目標値にも達していない。
公 平 性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	4	補助金交付要綱の要件を満たせば、誰でも補助金の交付を受けられることから、受益の機会は均等であると考ええる。
令和5年度までの自己評価または改善点		本事業の補助制度を活用して耐震改修を実施する件数が少ないため、住民等に対し、補助制度の更なる周知を行い、補助制度の活用及び耐震化の促進を図る。	

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	3	事業内容として、国庫交付申請や町税等の滞納状況の確認作業等の個人情報の取り扱いがあるため、業務委託は難しい。
令和6年度の見直し及び改善予定	無料耐震相談会については広報の媒体を増やし、例年よりも多くの人に参加して頂いた。補助制度について、町広報誌、地方紙等による広報のほか、イベント等におけるPRを行うなど、新たな周知の機会を検討していく。	
令和7年度以降の方向性	町内の住宅の耐震化の向上を図るため、本事業を継続して実施する。	

5 一次評価(令和7年度以降の方向性に対する評価)

総 合 評 価	継続(現状維持)	町内の木造住宅の耐震化を促進するため、積極的なよりPRに努め、継続して実施すること。
---------	----------	--

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

--

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総 合 評 価	継続(現状維持)	一次評価と同様
---------	----------	---------